

2024 年度秋季大会優秀講演発表賞受賞者

2024 年度秋季大会は、2024 年 11 月 19 日(火)~21 日(木)の 3 日間、朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンターで開催しました。学生会員の講演発表のうち、下記の 11 名の学生会員に優秀講演発表賞を授与することが決定致しました。

池 端 杏 樹 (豊橋技術科学大学)
「AD 成膜プロセスにおける膜形成初期および成長過程に関する考察」

稲 垣 俊 汰 (名古屋大学)
「 SrTiO_3 における電界誘起点欠陥形成に及ぼす印加電界依存性」

折 本 直 也 (東京理科大学)
「強電場下のジルコニアのカチオン拡散挙動の評価」

久 保 泰 星 (名古屋大学)
「 $\text{Cu}_{1.8}\text{Zn}_{0.2}\text{V}_{2-x}\text{P}_x\text{O}_7$ の放射光 X 線を用いた単結晶構造解析」

鈴木 花 実 (東京都立大学)
「バインダージェット方式金属 3D プリンタにより作製した IN718 の組織と特性」

関 田 将 真 (東北大学)
「FEM シミュレーションを用いた粒子圧縮試験における荷重-変位曲線におよぼす材料パラメータの影響」

高 橋 一 樹 (東京科学大学)
「新規負熱膨張材料 $\text{Bi}_{1-x}\text{Ln}_x\text{CoO}_3$ (Ln :ランタノイド元素) の体積変化量の最大化」

増 田 佑 哉 (名古屋大学)
「Ti 助剤を用いた溶融 Mg の浸透による Mg/ダイヤモンド複合材料の製造プロセスの開発」

三 宅 潤 (東京科学大学)
「 BiFeO_3 の負熱膨張化」

宮 本 晴 (大阪大学)
「Ti-Mo 焼結合金の熱処理による微細組織と力学特性」

Ying Yang (東京大学)
「The effect of the frequency on cationic diffusivity in AC electric fields measured by $\text{Er}_2\text{O}_3/\text{Y}_2\text{O}_3$ interdiffusion experiments」

(総評)

今秋季大会での優秀講演発表賞への応募講演は 75 件でした。

全体の発表申込件数は 153 件で、前大会に引き続き多くの学生の皆さんに発表を頂きました。

発表内容の構成やスライドに各自の工夫が見られました。また、質疑応答時に関して、的確に回答ができていた方もいましたが、不明瞭な回答となった方もあったようです。今回の経験を基にさらに研究を深め、次回発表を頂けるように期待をしております。

(一社) 粉体粉末冶金協会 会長 尾崎由紀子